

2015 年 4 月 20 日

セラニーズ、三井物産とテキサス州ビショッにて メタノールプラント新設計画の独占契約締結

グローバルテクノロジーと機能性材料を提供する Celanese Corporation (NYSE: CE、以下セラニーズ)、および三井物産株式会社(東京都千代田区)は、このほど、米国テキサス州ビショッのセラニーズの統合ケミカルプラントにて、メタノール製造の合弁企業設立検討の独占的協定に合意したことを発表しました。

ビショッに新設が予定されているメタノール製造プラントの年産能力は 130 万トンで、現在テキサス州クリアレイクに建設中のメタノールプラントのインフラ面の強みを活用します。ビショッに建設予定のメタノールプラントに関し、セラニーズは既にテキサス州環境品質委員会 (Texas Commission on Environmental Quality) に大気排出許可を申請しました。本プラントの建設は、現在のメタノールの市場環境や建設費用など、さまざまな要因を検討した上で最終的な判断が下されます。

またクリアレイク内の合弁企業メタノールプラントの建設完了後、セラニーズが 5 年間三井物産からメタノールを購入する内容の修正合意に達しました。クリアレイクのメタノールプラントは 2015 年 10 月に操業開始予定です。

セラニーズの会長兼 CEO マーク・ローは次のように述べています。「三井物産とのパートナー関係をさらに深めることができ、嬉しく思います。ビショッにメタノールプラントを新設することで、長期的かつ競争力のあるメタノールを確保できる見込みです。クリアレイクにおける当社のメタノール製造と三井物産からの供給合意によって、当社の米国内におけるメタノール需要に安定して対応できるようになります。ただし、これにより現在置かれているメタノール関連収益の厳しい状況が完全に補われるわけではありません。」

[Celanese について]

セラニーズ・コーポレーションは、主要産業や消費財の大半に使用されている差別化された化学ソリューション及び機能性素材の製造における世界的なテクノロジーリーダーです。売上は北米、欧州、アジアでほぼ 3 等分され、世界各国での化学、技術、ビジネスの広範なノウハウを最大限に活用し、顧客企業に高い価値を創り出しています。セラニーズは顧客と共に困難な課題に対応する一方、地域社会や世界に貢献しています。セラニーズは米国テキサス州ダラスの本社を拠点とし、世界に約 7,500 名の従業員を擁しています。2014 年度の売上高は 68 億米ドルです。セラニーズおよび製品の詳細はウェブサイト (www.celanese.co.jp)、またはブログ (www.celaneseblog.com 英語のみ) をご覧ください。

すべての登録商標は Celanese International Corporation または関連会社が所有しています。

本件に関するお問い合わせ先：

＜製品に関するお問い合わせ＞

セラニーズジャパン株式会社

担当：滑川武博

Tel: 03-3436-3205

takehiro.namekawa@celanese.com

＜報道関係者様からのお問い合わせ＞

株式会社旭エージェンシー

担当：山本恵奈

Tel: 03-5574-7890

celanese@asahi-ag.co.jp